

# 川内川河川事務所

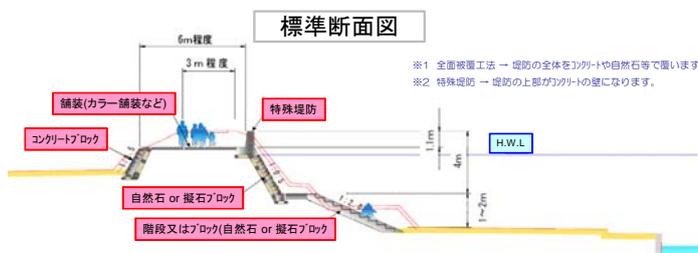
# HOT NEWS

## 『川内市街部向田地区かわまちづくり』が全建賞を受賞しました！！

平成25年6月28日に平成24年度全建賞の表彰式が開催され、「川内市街部向田地区かわまちづくり」が全建賞を受賞しました。

川内川下流域に位置する向田地区は、背後に資産・人口が集中している薩摩川内市街部を抱えている一方、堤防が南九州特有の流水に脆弱なシラス堤防であり、堤防断面も不足していることから、出水時の漏水等が懸念され、堤防の安全を確保するための補強が必要でした。

堤防補強を実施するにあたっては、市街部として良好な水辺空間の形成を図るため、整備後の利活用や景観にも配慮し、地元住民等と意見交換を行いながら、住民協働の検討、整備を行いました。



計画段階から住民等の参加を図ったおかげで、住民の意見を反映しつつ円滑な事業推進が図られ、完成した堤防は、掲げた整備目標を達成し、市民の憩いの空間として利用され、川舟遊覧など、新たなイベントなども計画されています。

事業に携われた皆さんの努力・取り組みが評価され受賞することが出来ました。



薩摩川内市による照明の設置



表彰の様子



受賞を喜ぶ足立事務所長



花火大会時の利用状況

※『全建賞とは』

一般社団法人全日本建設技術協会が設置し、「建設技術の活用」や「公共事業の進め方やストックの運用の工夫等」により、特出した成果が得られた事業や施策に贈られるもので、昭和28年に創設された伝統ある賞です。

平成24年度は、250事業の応募があり、60事業が受賞し、うち河川部門は15事業が受賞しています。

本賞は、東京学芸大学名誉教授、小澤紀美子氏を委員長とする同賞審査委員会で審査されました。